



静岡ロータリークラブ会報

2015～2016年度

〈会長〉福田 義信

〈幹事〉土屋 祐喜

創立 1971年(昭和46年)6月28日

2016年(平成28年) 2月 3日 本年度 第28回例会 通算 2173回例会

〈 前回例会記録 第27回(通算2172回) 2016年(平成28年) 1月27日 〉
会員数 68名 出席免除会員2名 出席 42名 欠席 24名 出席率63.6% 前回修正90.2%

会長の時間

本日は月はじめに斉唱している「四つのテスト」について話をします。1932年世界恐慌の際シカゴのロータリアンで後に創始50周年国際ロータリー会長を務めたハーバードJテイラーが考えたものでこの年クラブアルミニウム製品株式会社を破産の危機から救ってほしいと依頼されこの大不況のなか全従業員が使える倫理上の尺度を模索した結果この「四つのテスト」を書き上げました。この言葉が職業奉仕に相応しい言葉と認められていますが問いかけだけで答えが出ていません。そこでその答えを考えてみました。

「真実かどうか」嘘・偽りはないか、本当の事かと自分に問いかけているのではないかと思います。

「みんなに公平か」関係する全ての人に公平か、特別な人だからといって便宜等はかかってはいけない「好意と友情を深めるか」取引で愛を込め信用という絆から好意と友情が深まるという意味ではないか「みんなのためになるかどうか」職業倫理の目標はみんなのためになる事でその取引に関係した全ての人が幸せになりそれが社会全体のためになるというのが繋がります。以上のように四つのテストは社会人として基本ルール尊厳される職業人の行動規範として職業奉仕プログラムにおいて力を発揮できました。ロータリーの五大奉仕部門においてもなくてはならないものと考えております。



報 告

幹事 四ツ屋副幹事

- 洲本・脇町ロータリークラブより会報が届いております。
- 日高振興局より日高観光セミナー&フード塾の開催案内が届いております。
- 日高中部青年会議所理事長より新年交礼会出席の礼状が届いております。



社会奉仕委員会 富岡副委員長

- 会員夫人のつどいを2月5日(金)18:30～スナック バレンタインにて開催します。多数の参加をお願いします。
- 去る1月21日～31日にVTT委員会と地区国際奉仕委員会共同事業の職業訓練研修プロジェクトに我が娘がタイ国のロイヤルキングスクールに洋裁の講師として行ってきました。



親睦委員会

【ニコニコBOX】

○福田武男 様

○中島会員：小失敗

プログラム

【2510 地区 地区職業奉仕委員会 福田 武男 様 卓話】

奉仕の理念 The Ideal of Service の変遷について

1915 年グレン・C・ミード（国際連合初代会長）が事業や経済活動の中で同僚に対して高い奉仕の理念を提供する事ができないかという考えから 1918 年カンザスシティー大会、連合会の綱領として価値ある事業の基礎としての奉仕の理想提唱し 1922 年国際ロータリー綱領の改正に伴いすべての価値のある企業の基盤としての奉仕の理想各ロータリアンによる職業及び地域社会に奉仕の理想を適用しました。またロータリーの奉仕の理念により結びついた実業人と専門職業人の世界的な親交によって理解と親善と国際間の平和を増進する事としました。1934 年ポールハリスはデトロイト大会において「自転車の車輪が円形でなくなったとしてもロータリーの奉仕の理念は永久に変わることはない！」と断言しました。1937 年ニース大会では奉仕の理念は他人の事を思いやり他人の為に尽くす事と定義づけ 1954・1955 年にも同様に宣言しました。



また Service をロータリーに紹介した人としてアーサー・フレデリック・シェルドンは利己と利他の調和点つまり相手の利益を考える事により自分も儲けさせてもらうという新しい原理が生まれるとしています。誠実と思いやりそして職業奉仕が重要としています。またロータリアンは職業の分野だけでなく日常活動のすべての分野において奉仕の心を実践しなければならないとしています。



福田様におかれましては田中毅 PG の The Meaning of Rotary ロータリー解析の資料（別紙参照）も添付され詳しくご説明頂きました。お忙しい中ありがとうございました！

コラム 《クラブの仲間》

谷岡 康成 会員

（有）谷岡牧場 代表取締役

当社は 1935 年創業、私で 3 代目で軽種馬の生産・育成を主に現在 10 名の従業員とともに日々奔走しております。当社生産馬の歴史は 1968 年生産馬ヒロダイコクが北九州記念制し開業 33 年目で重賞初制覇以来 1971 年牝馬トウメイが天皇賞（秋）有馬記念制し同年年度代表馬選出、先代が購入した繁殖牝馬スワンズウッドグローヴが中山牝馬ステークス勝利のサクラセダンなど産駒 5 頭が中央で 20 勝し孫世代からも 1987 年にはサクラチヨノオー朝日杯 3 歳ステークス優勝、翌年日本ダービー優勝！1990 年以降も重賞馬輩出しサクラチトセオー（天皇賞秋他）サクラキャンドル（エリザベス女王杯他）そして天皇賞春・有馬記念制したサクラローレル・・・過去の名馬に負けない馬の生産のために頑張っております！



真下 明 会員

真下建設(株)代表取締役社長「真下不動産・一級建築設計事務所」

昭和 42 年創業の総合建設業で、「建築では災害に強いウレタンを使用した高性能住宅」・「土木では河川や森林土木工事」をメインに、現在、新ひだか町本町にて「跨線橋の橋梁基礎工事」を行なっています。不動産事業では、中古住宅を完全に新築と同様にする「再生住宅（現在 2 棟販売予定物件所有）」を土地付で新築の 3 割程度安く販売する他、「格安の土地の販売」や、50 坪程度の小規模用地も取り扱っております。又、新築住宅のイメージづくりに役立てて頂く為に「見学用のモデルハウスを所有」し、プランは最新式の「コンピューター 3D 設計による理想の住まいづくり」の提案を致します。詳細については、当社 HP をご覧ください。

